



第36回 小須戸地区 芸能祭

3年振りに開催! 11月13日(日)、参加14団体、26演目が上演されました。



発行/編集 小須戸地区公民館
〒956-0101
新潟市秋葉区小須戸120番地5
TEL (0250) 25-5715
FAX (0250) 38-5210
E-mail kosudo.co@city.niigata.lg.jp

・ホームページ
・Facebookの情報も随時更新中

小須戸地区公民館

こどもとおとなのプログラミング体験会



プログラミング的思考ってなに?

小・中学校ではじまっている「プログラミング的思考」を、「こども」と「おとな」のペアで体験していただきます。

地域の皆さんや大学生と一緒にプログラミングを体験してみましよう!

●開催日時: 令和5年1月29日(日) 13時~15時半(受付12時半~)
(※会場に昼食をとれる場所がありません。昼食を済ませてお集まりください。)

●会場: 小須戸まちづくりセンター 2階 研修室1・2

●対象: 小学4~6年生とおとなの2名1組 先着10組(合計20名)

●講師: 大人向けプログラミング勉強会および新潟大学の教員・学生

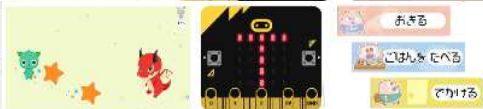
●内容: パソコンや電子基板を使いさまざまなプログラミングを体験します

●参加費: 無料 ●持ち物: 筆記用具

●申込期間: 令和4年12月15日(木)から令和5年1月20日(金)まで

●申込方法: 小須戸地区公民館 0250-25-5715
(平日9時~17時の間)へ
電話でお申込みください。

いろいろな道具を使って、アニメーションをつくりながらプログラミングを体験します



・新型コロナウイルス感染拡大状況により、中止や延期となる場合があります。
・当日風邪症状(37.5度以上の熱・せき等)のある方は参加できません。
・マスクの用意・着用、手指の消毒(手洗い)、社会的距離の保持をお願いします。

協力: 新潟市生涯学習センター、新潟大学工学部/BDA 研究センター
後援: 内田エネルギー科学振興財団、佐々木環境技術振興財団

小須戸地区公民館
申込不要・参加無料! 初心者の方大歓迎! 誰でも楽しめる
「体験! ニュースポーツ入門」
花と緑の小須戸
スリッパ卓球体験会

- ◆日時 1月10日・24日、2月14日・28日(火) 午後7時~9時
- ◆会場 小須戸体育館(秋葉区横川浜526-2)
- ◆対象 小学生以上(定員なし)
※小学生は保護者同伴
- ◆講師 小須戸スリッパ卓球倶楽部の皆さん
- ◆その他 申込不要、参加費無料。当日直接会場へお越しください。駐車場が狭いため、隣接する小須戸武道館にとめることもできます。(専用ラケットはお貸しします)

第16回小須戸地区囲碁・将棋大会結果

11月3日(木・文化の日)に毎年恒例の「第17回小須戸地区囲碁・将棋大会」が行われました。囲碁の部7名、将棋の部14名による熱戦が繰り広げられました。
—結果—

【囲碁の部】
優勝 中野太佳司さん(小須戸)
準優勝 吉田 和幸さん(横川浜)
第3位 小柳津 満さん(五泉市)

【将棋の部】
優勝 竹内 敏さん(西蒲区)
準優勝 宇佐美 太さん(西蒲区)
第3位 小林 昭さん(南区)



「公民館職場体験の感想」



井上 徹さん

僕は、職場体験で小須戸地区公民館に行きました。そこでは、自分から知らない情報がたくさんありました。小須戸の昔の写真などを見せてもらっ

たときは、とても驚きました。昔と今では、まったく違った小須戸でした。公民館では、「レゾークラフト」というイベントを行っており、今回は、「小銭

入れ」というテーマでしていました。僕は、その体験をさせてもらいました。次に、公民館では、「リバーサイドシネマ」で「東京物語」といった映画を鑑賞するイベ

ントも行っており、その宣伝のためにポスターを制作しました。難しかったのですが、良い経験になりました。

小須戸今昔展 vol.19 「土堤町通り」

(協力: 小須戸コミュニティ協議会 小須戸アーカイブ' S)



大川前は昔、信濃川を往来する船の船着き場として栄えた。堤防道路は道幅も狭く、車一台がやっと通った。材木屋に活気があった。



昭和16年の小須戸大火により、左の写真にある製材所が焼けて矢代田に移転したせいで昔の面影をあまり残さない。昭和47年に堤防道路が拡幅・舗装されて、車のすれ違いが楽になった。



令和2年(2020年) 平成16年に沿道の建物を移転するなどして県道の道路拡幅、歩道整備の工事が行われた。

編集委員の つぶやき

クリスマスが近づき耳慣れた歌が聞こえてくると、つい口ずさんでしまう。そして、そのころ流行ったCMやドラマ...いろいろな思い出。イブ、トナカイ、サンタ、白い雪...それにしてもいろんな歌があるなあ。他のイベントでもこんなに多くの歌があるのかな?(お)

第16回秋葉区美術展 入賞作品紹介



【奨励賞】写真部門
「夕日」風間源一郎さん(小須戸)

新潟の海岸で撮影しました。この日は朝から晴れたり曇ったりの天気でした。こんな日はきっと良いものが撮れる、この写真は今まさに沈みゆく夕日を撮影したものです、3人の人物がアクセントになっています。

【奨励賞】工芸部門
「聖火台の花」
佐藤朝子さん(小須戸)



昨年の東京オリンピックの聖火台のつぼみが開くのを私なりに楽しみました。花びらは穴をあけ、斜めの動きは板でたたきました。

第54回新潟市展 入賞作品紹介



【新潟商工会議所会頭賞】彫刻部門
「母子像」武内幸彦さん(松ヶ丘)

娘が孫に授乳しているのを見て作ってみました。全身像は初めてだったので石膏の流し込み等に苦労しました。

【奨励賞】
工芸部門「不安」
廣川喜芳さん(横川浜)



テレビを見ていた時、ウクライナの崩れかけたビルが目に入りました。8月、汗をかき住民の気持を考えながら作りました。

第50回記念 芸展 入選作品紹介



【入選】
書道部門「生の躍動」
佐々木温子さん(横川浜)

今年度は横作品に挑戦しました。瞬発力を大切に思い切り書き上げました。来年度からも入賞を目指して頑張ります。



【入選】
書道部門「遍路」
五十田九紫さん(小須戸)

作品を省みてまだまだ力不足と感じました。



【入選】
写真部門
「移ろう季節」
風間ヤヨエさん(新保)

自宅の庭で降雪前の霜が降りる日を待って撮りました。霜がなかなか降りず、やっと撮れた一枚です。

小須戸地区図書室 新刊案内

- 【一般書】
 - 『夜に星を放つ』窪美澄/著(文藝春秋)
 - 『汝、星のごとく』瓜良ゆう/著(講談社)
 - 『夜の道標』芦沢央/著(中央公論新社)
 - 『宙ごはん』町田そのこ/著(小学館)
 - 『すぐでき&作りおきおいしい幼児食250品』食のスタジオ/編(学研プラス)
 - 『ハヤブサ消防団』池井戸潤/著(集英社)
- 【児童書】
 - 『身近で取り組むSDGs 1』WILL子ども知育研究所/編(フレール館)
 - 『科学って何のためにあるの?』DK社/編、左巻健男/監訳、上原昌子/訳(東京書籍)
 - 『おおきいかさ』エイミー・ジューン・バイツ/さく、のぞかえつこ/やく(化学同人)
 - 『名列車透視図鑑』松島浩一郎/イラスト(小学館)

秋葉区健康福祉課「健康ひとロメモ」

持続可能なげんきな体! ~12歳からのSDGs~

今年度初めて、区づくり事業として区内の小学6年生を対象に実施したのでご紹介いたします。

○食生活、睡眠などのアンケート(667名中218名が回答)
朝食を毎日食べている人が9割、炭水化物・野菜・たんぱく質がそろった食事をしている人は3割、野菜が少ない傾向がありました。夕食後の間食は3割程度、ジュースをよく飲む人が半数程度いました。

○ジュニアドック(生活習慣病健診)(48名受診)
約半数が生活習慣の見直しや受診が必要、血糖値は約3割が要指導、要医療でした。

○からだづくり講座(講義と試食)
食品の栄養とからだづくりの関係学ぶ機会となり、生活習慣について親子で考えることができました。

・子どもの頃から生活習慣を見直し、改善に取り組む必要があると考えます。また、お子さんが取り組むことでご家庭全体の生活習慣見直しのきっかけにさせていただきたいです。

短歌

天高し 玉葱の 赤とんぼ 老犬と 菊まつり
トノボ等 空見上げ 天気が 遥か千曲 菊まつり
竿に日射 れば汗ぬぐ 飛行機 曲よ彼の 弥彦神社
に羽を吸 赤トンボ 機の人 曲よ彼の 社は花ざかり
を休むる 舞うご といは 今 濃川

高橋 久保 奉
キヨ ミ ネ子 和 崇

川柳

健康に育つてくれと紅葉の手

「明日こそ」希望をつなぎダイエット
望みこめ思いをこめてペンを持つ
悪くない気楽な老いの人生も
老いた父奉仕作業が大好きで

保会 保科 浄能
科田 科崇 登と
志修 二郎 お

俳句

過疎化する村の家々柿花火
遠方の連山白く秋の暮れ
「J」に昇格決まる天高し
ひとり居の窓辺に今日も黒とんぼ
虫の音のとだえし夜の長きかな
梨甘し刺さくれし人いつも居て
ざくろ笑む良寛さまにあげたいな
冬の音まだ来ないでとタブノキ木

ヒ間 中本 風吉 吉馬
メ野 野多 間澤 田
イチ え 太 玲 幸 文 松 綾
チゲ り 浪 子 子 子 子

文芸欄

俳句・川柳・短歌募集 題材は自由(お一人一句または一首)。住所、氏名(ペンネーム可)、電話番号を明記し、印刷業者の年末年始の休業の都合上、締め切りは12月16日(金)となります。ご理解の程、よろしくお願いいたします。



小須戸中でPTA文化教養委員と 共催の「食育に関する講演会」を 開催

- 日時：令和4年12月21日(水)
13:45~15:00(予定)
- 会場：小須戸中学校 体育館
- 内容：①食育SDGsの取組の発表(給食委員会)
②栄養教諭による地場産物のメニューやレシピ紹介(予定)
③講演会 演題「未定」
講師 新潟食料農業大学 教授 高力美由紀 様
- 申込み：小須戸中学校広野教頭(0250-38-2133)まで電話でお申込みください。

令和4年度 新潟税務署管内 中学生 の「税についての作文」「税の標語」 小須戸中3年生が入賞!

新潟税務署管内(新潟市秋葉区、五泉市、阿賀町)の中学生から募集した「税についての作文」「税の標語」の作品の審査の結果、小須戸中の生徒が入賞しました。作文で入賞した2人は11月16日(水)に秋葉区文化会館で行われた納税表彰式で表彰されました。標語で入賞した阿部さんは、過日中学校で表彰されました。

- ◆税についての作文
新潟税務署長賞「命を救う」
渡邊 愛未さん
新潟市長賞「税の重要性」
小柳 莉胡さん
- ◆税の標語
小須戸商工会長賞
「叶えよう 平和な未来 納税で」
阿部 粧結さん



小柳さん(左)と渡邊さん(右)

知学(地学)健康ウォーク 第6弾「小須戸」編 実施

10月29日(土)曇天の空の下、小須戸まちづくりセンターを出発後、諏訪神社→上稲荷小路→馬頭観音と立寄り「ここで舟がひっくり返って溺れ死んだ馬を供養するために建立としたもの」と、ガイドの方から説明がありました。

続いて、長海寺、了専寺、茂林寺、花見小路を信濃川に向かって歩き、西藏小路から寿町、機織りが盛んであった時の「のこぎり屋根」工場跡の小路を経て、通称「ヘビ神様」出雲日御碕神社で記念写真を撮りました。四番町に大竹清明という機械(機織り機など)の発明家が住んでいたため、四番町周辺に「機械小路」という小路があったという謂れや、「昔は蔵のところから水運で信濃川まで穀物を運搬していた」等のお話を聞きながら、11時にまちづくりセンターに到着・解散しました。参加者からは、「初めて通る小路でした。道中にある銀木犀の香りを堪能しました。」等の感想が寄せられました。今回巡った箇所を記したマップは、小須戸まちづくりセンター等で配布しています。



小須戸まちあるきガイド育成講座 日程の変更について(お知らせ)

10月号のコミ協欄でお知らせしました第2回の座学の日時が、都合により次のとおり変更となります。ご理解とご協力をお願いします。
【変更前】令和5年1月21日(土)午前9時~11時半 【変更後】令和5年1月22日(日)午前9時~11時半 会場は小須戸地区ふれあい会館です。